URAWA REDS MEMBER 2025

浦和レッズ 2025シーズン プレーヤーズ名鑑

1 西川 周作 GK

①38歳 ②1986/6/18 ③183cm/81kg ④大分

今年で39歳を迎えるも、衰えるどころか成長が止まらない浦和の守護神。昨年はJ1通算600試合出場を達成し、最多出場記録（672試合）も視界に入ってきた。183cmと現代のGKとしては小柄ながら「背が低くても守れることを証明したい」との言葉どおりピッチ上の存在感は絶大。ハイボールを苦にしないどころか、いまや大好物になった。

NEW

3 ダニーロ ボザ DF

①26歳 ②1998/5/6 ③184cm/72kg ④ブラジル

トレーニングキャンプ中に加入が発表された新戦力。ブラジルからやってきた若きディフェンダーは、今回初のJリーグ挑戦となる。メインポジションはセンターバックだが、右サイドバックにも対応可能。鋭い縦パスやドリブルによる運びで攻撃での力を発揮する。攻守万遍なく能力の高いオールラウンダーだ。

4 石原 広教 DF

①25歳 ②1999/2/26 ③169cm/65kg ④神奈川

加入1年目の昨季は当初のサブメンバーから這い上がり、最終的にはレギュラーとしてリーグ戦30試合に出場。一昨年までは3バックでプレーすることが多かったが、ボールの持ち方やポジショニング、プレスのかわし方などを磨いて右サイドバックに開眼した。今季は『本職』として浦和の右サイドを支える。

5 マリウス ホイブラーテン DF

①30歳 ②1995/1/23 ③184cm/77kg ④ノルウェー

日本でのプレーもすでに3年目となる、突出した身体能力を誇るセンターバック。加入１年目でJ1ベストイレブンに選出されたディフェンス力はそのままに、昨季はボールキャリー能力が向上して攻撃力もアップした。“王子”の異名に違わぬスマートさと、らしからぬ熱さを兼ね備えたプレーで今季も浦和守備陣を支える。

NEW

6 松本 泰志 MF

①26歳 ②1998/8/22 ③180cm/70kg ④埼玉

埼玉県東松山市出身。高校時代は1年時から活躍を見せ、卒業後は広島に加入。少しずつ出場数を伸ばしながら成長を遂げ、昨季は主力として広島の優勝争いにも貢献した。充実期を迎えた今季は浦和に加入し、9年ぶりに地元でプレーすることに。武器は迫力のあるランニングで、ポジション問わず後方から飛び出してチャンスに絡む様は必見だ。

7 安部 裕葵 FW

①26歳 ②1999/1/28 ③171cm/65kg ④東京

昨季キャンプではキレのあるドリブルを披露して復活を予感させた。浦和加入以降いまだ公式戦出場を果たせていないが、練習でチームメートに技術的・戦術的なアドバイスを送るなどセンスは健在。魔法のようなテクニックと戦術眼は誰もが認めるところで、復活が待たれる。

NEW

8 マテウス サヴィオ MF

①27歳 ②1997/4/15 ③175cm/74kg ④ブラジル

柏の中心選手として活躍してきたアタッカーが、来日7年目にして決意の移籍。タイトルを求め、今季は赤いユニフォームを身にまとうことになった。昨年のJ1ベストイレブン受賞者は攻撃の中核を担い、トップ下または左サイドから敵陣を切り裂いていく。テクニックはもちろんのこと、高い献身性も持ち味。攻守の切り替えがとにかく鋭い。

9 原口 元気 MF

①33歳 ②1991/5/9 ③180cm/72kg ④埼玉

埼玉県熊谷市出身。ドイツでの10年間を経て、浦和への帰還したのが昨年9月。しかし実戦から遠ざかっていたこともあり、先発出場5試合に1得点と消化不良に終わった。復活を期す今季は自身にプレッシャーをかけるべく、海外移籍前の最終年に身に着けた『9』に背番号を変更。コンディションも取り戻し名実ともに浦和への完全復帰を果たす。

10 中島 翔哉 MF

①30歳 ②1994/8/23 ③164cm/64kg ④東京

サッカーの楽しさを全身で表現するトリックスター。きつい練習の中でも笑顔を絶やさず、試合中は観る者の予想を裏切るプレーを繰り出してくる。昨季はその奔放な動きでチーム戦術を押し上げて上昇気流に乗せ、5月の3連勝に貢献した。独特のドリブルやターン、ボールタッチで試合の流れを変えられる存在だ。

11 サミュエル グスタフソン MF

①30歳 ②1995/1/11 ③187cm/79kg ④スウェーデン

昨季はJリーグ初挑戦ながらアンカー役として技術と戦術眼を披露。中盤の底でボールを捌いてボールを循環・前進させ、システムや監督が変わった後半戦も適応を続けてビルドアップ機能を一身に背負った。日本の水にも慣れた2年目はさらなる活躍が期待される。巧みなポジショニングやドリブルのコース取りは一見の価値あり。

12 チアゴ サンタナ FW

①32歳 ②1993/2/4 ③184cm/80kg ④ブラジル

加入2年目を迎えるストライカー。昨シーズンはチームトップの12得点を挙げた。今季は同胞のマテウス サヴィオとダニーロ ボザも加わり、さらに心身ともに充実。打点の高いヘディングに超長距離のロングシュート、アクロバティックなボレーなど、さまざまなゴールを決めてくれるはず。

13 渡邊 凌磨 MF

①28歳 ②1996/10/2 ③176cm/72kg ④埼玉

埼玉県東松山市出身。「試合に出られるならどこでもいい。そのくらいの覚悟で俺は来てる」と語り、昨季はサイドバックに2列目の左右中央、果てはボランチまで、ポジションを問わずハードワークして総走行距離はリーグ1位を記録した。加入2年目にしてすでに浦和を担う存在だ。

14 関根 貴大 MF

①29歳 ②1995/4/19 ③167cm/61kg ④埼玉

埼玉県鶴ヶ島市出身。海外移籍を挟んで浦和での11シーズン目を迎える重鎮だが、本人は「生き残るためにも挑戦的な1年になる」と決意を新たにする。今季は人員バランスから右サイドバックが主戦場となるが「自分が埋められるかがカギになると思うし、（DFの）補強はいらないと言えるくらいのプレーをしたい」と、チームのために闘う覚悟だ。

16 牲川 歩見 GK

①30歳 ②1994/5/12 ③195cm/90kg ④静岡

195cmと大柄ながら、圧を感じない優しい巨人。しかしひとたびピッチに立てば、その体躯を生かして頼もしくゴールを守り抜く。昨季は公式戦5試合に出場していずれも好プレーを披露。1番手でもまったく問題ない実力者だ。

NEW

18 髙橋 利樹 FW

①27歳 ②1998/1/20 ③182cm/76kg ④埼玉

さいたま市出身。昨季は期限付き移籍を決断し、移籍先の横浜FCでJ1昇格に貢献。23年時にマチェイスコルジャ監督から「非常に勇敢でセンターバックに闘いを挑める選手。浦和レッズの将来を担う選手になれると思う」と評されたように、ゴール前に飛び込むセンスや泥臭さが持ち味。ほかのライバルにない長所を生かしてレギュラー争いに挑む。

19 本間 至恩 MF

①24歳 ②2000/8/9 ③164cm/60kg ④新潟

国内再挑戦を決断して昨年7月に浦和に加入。鋭さと冷静さを持ち合わせたドリブルで相手の陣形を壊すことを得意とするアタッカーだ。浦和デビューとなった札幌戦では得点に絡む活躍を見せ、「自分が思う浦和というのは、絶対負けちゃいけないというか優勝争いをして当たり前のチーム」と熱い想いを語った。

NEW

20 長倉 幹樹 FW

①25歳 ②1999/10/7 ③177cm/72kg ④埼玉

さいたま市（旧浦和市）出身。中学生から浦和のアカデミーで育つも「昔から技術面やサッカーIQが高かったが、話すのが苦手だったりおとなしいところがあって遅咲きになった」（池田伸康コーチ）とトップ昇格はかなわず。しかし今季ついに帰還を果たした。口数は少ないがプレーは雄弁で、相手DFラインの表裏で駆け引きできる万能型FWだ。

21 大久保 智明 MF

①26歳 ②1998/7/23 ③170cm/62kg ④東京

ここ2年は負傷に見舞われがちだが、復帰してすぐに起用されることが多いのは歴代指揮官からの信頼の表れだろう。攻守の献身性とドリブルは誰もが認めるところだが、本人はあくまで「点を取ってもチームが負けたら意味がないし、勝っても自分に得点やアシストがなければ」と結果と数字の両面にこだわる。

NEW

22 柴戸 海 MF

①29歳 ②1995/11/24 ③180cm/70kg ④神奈川

昨季は「何度も自問自答した」と悩んだ末に町田への期限付き移籍を決断。シーズン後半に負傷離脱するまで主力としてプレーし公式戦25試合に出場。経験を積んで浦和へと復帰した。チーム戦術の変化に適応して少しずつ変化してきた選手だけに、持ち前の球際と運動量を生かしつつ、新たな顔をどのように見せてくるか期待したい。

24 松尾 佑介 MF

①27歳 ②1997/7/23 ③170cm/65kg ④埼玉

埼玉県川口市出身。昨季、2シーズンぶりに浦和に帰還した独自の世界観を持つスピードスター。ずば抜けた速さを生かして要所で得点を挙げたが、腰痛に悩まされて昨年12月に腰椎椎間板ヘルニアの手術を受けた。得意の左サイドにはライバルがひしめくが、唯一無二の武器はチームに欠かせない武器となる。

①年齢（2025年2月9日時点） ②生年月日 ③身長/体重 ④出身地 NEW 新加入

URAWA REDS

URAWA REDS MEMBER 2025

浦和レッズ 2025シーズン プレーヤーズ名鑑

25 安居 海渡 MF

①25歳 ②2000/2/9 ③174cm/69kg ④埼玉

埼玉県川口市出身。「序盤は試合に絡めなくて、途中から出始める年が続いているのは課題」と口にするも、過去2シーズンでJ1リーグ63試合出場は主力中の主力と言っていい数字。高い身体能力と豊富な運動量を生かし、昨季もボランチの主軸として闘い抜いた。今季は得意のミドルシュートを生かした得点増も期待される。

NEW

26 荻原 拓也 DF

①25歳 ②1999/11/23 ③175cm/73kg ④埼玉

埼玉県川越市出身。幾度の武者修行を経て浦和に復帰し、リーグ戦28試合に出場したのが23年。そして昨季は海外へと挑戦の場を移し、UEFAチャンピオンズリーグという最高峰の闘いも経験。さらに成長した状態で浦和へと帰って来た。顔つきは精悍さを増し、メンタルも二の腕も太くなった。経験をプレーに還元すべく浦和の左サイドを疾走する。

NEW

27 照内 利和 FW

①18歳 ②2006/11/8 ③172cm/68kg ④埼玉

さいたま市出身。小学生年代の途中から浦和アカデミーで育ち、高校最後の昨年は浦和ユースのプレミア昇格に貢献。大きな置き土産を残してプロ世界へと飛び込んだ。ライバルは強力だが「1年目から試合に出て点を取って、勝利に貢献したい」と意気込みセンターフォワードのポジション争いに挑む。

28 根本 健太 DF

①22歳 ②2002/12/13 ③184cm/81kg ④千葉

身体能力を生かした空中戦だけでなく、キックも得意する新人センターバック。ロングフィードはもとより、プレスをかけられても慌てず正確につなぐ左足の技術と冷静さを備えている。しかし何といっても、特筆すべきはそのメンタリティ。同タイプのホイブラーテンとの競争を承知で浦和への加入を決めた根っからのチャレンジャーだ。

30 前田 直輝 FW

①30歳 ②1994/11/17 ③177cm/72kg ④埼玉

さいたま市（旧浦和市）出身。右サイドを主戦場とする左利きのアタッカーで、ゴールに迫るドリブルは迫力満点だ。昨季は負傷の影響もあって先発17試合2得点にとどまり、今季は金子拓郎という新たなライバルも加入したが、興梠慎三から受け継いだ背番号30の責任と覚悟を胸にポジション争いに挑む。

31 吉田 舜 GK

①28歳 ②1996/11/28 ③185cm/83kg ④埼玉

埼玉県熊谷市出身。過去2年は公式戦出場が叶わなかったが、今年は「序列を覆す取り組みはずっと続けてきた」と語る言葉にも自信がみなぎる。頭一つ抜けたビルドアップ能力に加え、あらゆるアクションのスピードが向上して安定感もアップ。浦和加入3年目を迎え、いよいよレギュラー取りに挑む年がやってきた。

35 井上 黎生人 DF

①27歳 ②1997/3/9 ③180cm/77kg ④島根

加入2年目を迎えるCBは、背番号を変更して決意も新た。「厳しい言葉も伝えてくれて、支えてくれた人でもあるウガさん（宇賀神友弥）」の35番を引き継いだ。同ポジションに新戦力が加入してもレギュラーを死守した姿を重ね合わせ、ポジション争いに挑む。なおかつ、今季は自身が引っ張らねばと責任感も増大。顔つきが違う。

NEW

39 早川 隼平 MF

①19歳 ②2005/12/5 ③163cm/65kg ④埼玉

埼玉県川越市出身。一昨年はACL決勝戦にも出場し、ルヴァンカップではニューヒーロー賞を受賞するなど若くして高いレベルを体験済み。昨季は武者修行先の岡山で公式戦16試合に出場してさらに経験を積んだ。物怖じしないメンタルとテクニックはそのままに、少し大人びた面も見せ始めている。

41 二田 理央 FW

①21歳 ②2003/4/10 ③174cm/70kg ④大分

J1プロデビュー直後にオーストリアへ活躍の場を移し、逆輸入選手として昨年6月に浦和に加入。今ではすっかり原口元気の弟分となった。高校時代から興梠慎三を手本にしてきただけあって動き出しに優れ、なおかつ闘志を前面に出してゴールに迫るストライカーだ。スピードと運動量を生かしたサイド起用にも期待がかかる。

NEW

77 金子 拓郎 MF

①27歳 ②1997/7/30 ③178cm/75kg ④埼玉

埼玉県小川町出身。長年のラブコールに応えて加入したアタッカーは、シャドータイプの多い日本において希少なウイングプレーヤーだ。縦への突破力はもちろんのこと、内へ入っても引いてプレーしても良し。緩急のドリブルだけでなく、ピッチ幅を広く使い時間を作り、味方とチームを助けるプレーが光る。

88 長沼 洋一 MF

①27歳 ②1997/4/14 ③178cm/70kg ④山梨

昨年8月に浦和加入。先発出場こそ4試合にとどまったが、左サイドを中心に攻撃センスを発揮して活躍し得点にも絡み、マチェイ スコルジャ監督から高評価を受けた。高い身体能力に加えてポジショニングや味方との連係にも優れ、複数ポジションをこなせるマルチプレーヤーだ。長い手足を生かしたプレーにも注目。

①年齢（2025年2月9日時点） ②生年月日 ③身長/体重 ④出身地 NEW 新加入

URAWA REDS